

事業所名

サンシャインキッズ

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

令和7 年

3 月

22 日

法人（事業所）理念		すべての子ども達　そして子ども達を取り巻くすべての大人達の　よりよい幸せを願い続けます													
支援方針		子ども達1人ひとりを　ありのままに受けとめます　子ども達1人ひとりの心に　とことん寄り添います 子ども達1人ひとりを　かけがいのない人として　大切にします　大人は自分自身にもしっかりと向き合います													
営業時間		9 時		0 分から		13 時		0 分まで		送迎実施の有無		あり		なし	
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	環境を構造化することで、自然に「やる気」に働きかけるアプローチを行っています。コミュニケーションをベースに、生活の中で個々に応じた工夫の生活指導です。日常生活での身辺自立に向け、衣類の着脱・手洗い・荷物・私物の整理整頓・管理・身だしなみの整え方・日々の積み重ねにより習慣化に結び付ける支援を行います。排泄・トイレトレーニングの取り組みを実施します。													
	運動・感覚	外部指導者による音楽療法を行い、リズム・感覚・音・やり取りを通しその中で自分を表現する事を学んでいきます。感覚統合遊具・サーキット・リズム体操を通し、楽しく遊びながら腹部体幹への働き掛け、バランスを養い身体機能の向上を促します。机上課題や活動提示により、姿勢の保持バランスを考慮し個々に必要な補助を提供し、運動・動作のアプローチを行う事で改善へと働き掛けていきます。制作活動等を通し、指先の巧緻性や視覚・触覚・感触等五感への刺激を取り入れたプログラム・活動を提供していきます。													
	認知・行動	小集団活動にて、感覚を刺激し個々の興味を広げる活動提供を行い、自分の内面の表現となる支援を行います。また、ゲーム性を取り入れた活動提供により、行動形成や対人関係の構築・ルールやマナーの習得へと働き掛けていきます。屋外での自然に触れる活動により、五感への刺激と自然とのふれあいの中から感覚・感情に働き掛ける支援を行います。日常の流れの中で、音楽や音・視覚提示を利用しながら、時間や流れの確認・概念の習得に繋がる工夫を取り入れます。													
	言語 コミュニケーション	サイン・写真・絵カード用いた言葉の指導、絵本を通し語彙へのアプローチを行い、理解言語を広げる支援を行います。分類や物の操作等を言語化していき発達の促しを行っています。また手遊びや音遊びを楽しむ事で、ことばと認知発達へと働き掛けていきます。相互的なやり取りの向上を目指し、遊びを通しやり取りの場面や語彙の習得・またモデル提示やきっかけをつくる事で表出・受容の場面を工夫していきます。小集団でのお集まりにおいて、自分の言葉で伝える設定場面を設け、問われている事への返答や伝えたいことを表出できる個別的なアプローチを実施していきます。インリアルアプローチの手法をもとに、コミュニケーションへの働き掛けを行い、ことばの発達を引き出していきます。													
	人間関係 社会性	個別の配慮に基づいた上で友達との相互交渉を学べる活動を提供していきます。自由遊びの中に、認知課題を取り入れていきます。子ども達が思わずやりたくなる場面を設定し、より広い活動へと受け入れの幅を広げていきます。社会資源（社会見学・イベント参加等）を使用し、「知る」事による興味関心を広げ、お友達との共感性を育みながら、仲間意識へと働き掛けていきます。感覚運動遊びを通じ、お友達との遊び方や順番など知りコミュニケーションの向上へと働き掛けていきます。見立て遊び等他の活動と連動させていきます。													
家族支援		保護者面談を適時実施し、連絡ノート・電話連絡等で情報共有しながらご家族の困り感や不安への相談援助を適時実施していきます。								移行支援		進学先との情報共有・提供を行います。環境変化などに対しても退所後のフォローをし包括的に支援できる体制を整えていきます。			
地域支援・地域連携		各関係機関との連携を図り情報共有・会議等を実施します。季節ごとのイベントへの招待や協力依頼により、行事等地域住民との交流の場を提供していきます。								職員の質の向上		事業所内での定期的な会議（週1回）の実施・事業所内研修（年2回以上）・外部研修（適宜）へ参加します。			
主な行事等		各月季節イベント 音楽療法・リズム体操 地域のお祭り等参加													

事業所名

サンシャインキッズ

支援プログラム（放課後等デイサービス）

作成日

令和7 年

3 月

22 日

法人（事業所）理念		すべての子ども達　そして子ども達を取り巻くすべての大人達の　よりよい幸せを願ひ続けます					
支援方針		子ども達1人ひとりを　ありのままに受けとめます　子ども達1人ひとりの心に　とことん寄り添います 子ども達1人ひとりを　かけがいのない人として　大切にします　大人は自分自身にもしっかりと向き合います					
営業時間		9 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり　なし
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	環境を構造化することで、自然に「やる気」に働きかけるアプローチを行っていきます。コミュニケーションをベースに、生活の中で個々に応じた工夫の生活指導です。身辺自立に向け、衣類の着脱・手洗い・荷物・私物の整理整頓・管理・身だしなみの整え方・食器等の準備・片付けは、日々の積み重ねにより習慣化に結び付ける支援を行います。家庭との連携の上、整容・衛生においての必要な情報提供と個々に応じたチェック表を用いながら自立に向けたアプローチを行います。					
	運動・感覚	プロの音楽家を招き月1度の音楽活動を行います。音楽会の参加により、その中で自分を表現する事を学んでいきます。感覚統合遊具・サーキット・リズム体操・柔軟体操を通し、楽しく遊びながら身体機能への働き掛けを行っていきます。机上課題や活動提示により、姿勢の保持バランスを考慮し個々に必要な補助を提供し、運動・動作のアプローチを行う事で改善へと働き掛けていきます。制作活動等を通し、指先の巧緻性や視覚・触覚・感触等五感への刺激を取り入れたプログラム・活動を提供していきます。					
	認知・行動	小集団活動にて、感覚を刺激し個々の興味を広げる活動提供を行い、自分の内面の表現となる支援を行います。また、ゲーム性を取り入れた活動提供により、行動形成や対人関係の構築・ルールやマナーの習得へと働き掛けていきます。 屋外の自然に触れる活動・畑づくりなどを通し季節への関心と興味の広がり、食育へと働き掛けていきます。 日常の流れの中で、音楽や音・視覚提示を利用しながら、時間や流れの確認・概念の習得に繋がる工夫を取り入れます。					
	言語 コミュニケーション	サイン・写真・絵カード用いた言葉の指導、絵本を通し言葉へのアプローチを行い、理解言語を広げていきます。 個々の認知特性を踏まえた上での学習のフォローを行います。 相互的なやり取りの向上を目指し、遊びを通し言葉の習得、またモデル提示・きっかけつくりと表出・受容の場面を提供していきます。 活動や様子を振り返る時間を設け、考える事や伝える手段をアプローチしていく事で、表現できる力を育み、自信と発信力の向上へと働き掛けていきます。					
	人間関係 社会性	おやつ作り・買い物体験を通して、やりたい事・できるようになりたい事などを日常の活動に積極的に生かしていきます。体験に至るごっこ遊びなども取り入れ、お金の計算や文字の学習・店員さんとのやり取り・支払い等を練習・実体験します。個々に応じたプログラムを工夫していきます。 個別の配慮に基づいた上で友達との相互交渉を学べる活動を提供していきます 自由遊びの中に、認知課題を取り入れていきます。子ども達が思わずやりたくなる場面で、より広い活動へと受け入れの幅を広げていきます。 社会資源(社会見学・イベント参加等)を利用し、自立に向けた体験型活動提供を通し「知る」「学ぶ」「活かす」サイクルを構築し、興味関心を広げ、社会を知る機会を提供します。					
家族支援		保護者面談を適時実施します。連絡ノート・電話連絡等情報共有ながらご家族の困り感や不安への相談援助を適時実施していきます。				移行支援	進学先・就労先との情報共有・提供を行います。環境変化などに対しても退所後のフォローをし包括的に支援できる体制を整えていきます。
地域支援・地域連携		各関係機関との連携を図り情報共有・会議を実施します。 季節ごとのイベントへの招待や協力依頼により、行事等地域住民との交流の場を提供していきます。				職員の質の向上	事業所内での定期的な会議（週1回）の実施・事業所内研修（年2回以上）・外部研修（適宜）へ参加をします。
主な行事等		季節イベント（ハロウィン・クリスマス会等） 音楽会・外部講師によるものづくり体験 外出・社会体験（長期休暇中/クッキング・水遊び・雪遊びなど）					